



株式会社 白宝水産

第 39 期 経営方針発表会 次第

- ◆ 日時：2021年4月6日（火） 13:30～15:40（予定）
- ◆ 場所：業務管理棟 13階 会議室（大阪市中央卸売市場本場内）
- ◆ 来賓者：柴田 孝樹 様（ビジネス・ソリューション株式会社）
- ◆ 司会：総務部経理課『田丸 多一郎』



1. 開会宣言（司会）（13:30～）
2. 経営理念・行動指針の唱和『社員代表 生鮮課課長補佐 谷地大輝』
3. ご来賓の紹介（司会）
4. 第 39 期経営方針の発表【経営方針書参照】
 - (一) 前期の総括と今期の経営方針『代表取締役 白井益夫』20分（13:35～13:55）
 - (二) 各部門長による前期総括と今期の重点施策及び決意表明＋チームワーク象徴の発表
 - ① 営業部生鮮課『小森課長』10分（13:55～14:05）
 - ② 営業部冷凍課『内間課長』10分（14:05～14:15）
 - ③ 営業部営業課及び営業部総括『池田部長』10分（14:15～14:25）
 - 休憩（10分）（14:25～14:35）
 - ④ 総務部『白井部長』10分（14:35～14:45）
 - ⑤ 海外事業部『カオシャンハイ主任』10分（14:45～14:55）
 - ⑥ 飲食事業部『まぐろの鉄人 前濱 SV・後田店長・植村料理長』10分（14:55～15:05）
 - ⑦ 物販事業部『B.B.B.北堀江店 松田店長』5分（15:05～15:10）
5. 社員代表による決意表明『社員代表 冷凍課課長代理 前川保男』 3～5分（15:10～15:15）
6. 総括・講評『柴田先生』15分（15:15～15:30）
7. 集合記念写真（15:30～15:35）
8. 一本締め『社員代表 生鮮課 山崎浩二』（15:35～）

9. 閉会宣言【司会】（～15：40）

第39期 経営方針発表会にあたって

今期も無事に一年間の区切りとなる経営方針発表会を開催できる事となり、全社員と共に今日から新たな気持ちでスタートしていきたいと思います。前期は言うまでもなく、コロナ禍の影響で売上が大幅に落込み、かなりのダメージを受ける業績結果となりました。事業計画の見直しや目標数値の下方修正等、先が読めない状況の中、『この経営危機を乗り越えて更なる成長を目指すには、今何をすべきか?』を最優先に考えながら、目の前の経営の舵取りをせざるを得ない日々が続いた次第です。当然、それは現状においても変わることなく、今期掲げた経営戦略や、コロナ過で得た教訓を今後どう生かすべきかが最重要課題であり、また、社運を賭けた大胆な業務改革と、様々な事業計画を実行する会社史上最大の転機となる今期一年間においては、私自身が更なる経営努力を継続しなければ、会社が持続的成長を遂げることはないと確信しています。

その為に全社員に伝えたい私の考えや想いを、出来るだけ分かり易く経営方針書に記しています。だからと言って、この経営方針書は私だけのものではありません。

皆で作成し、皆で共有し、皆で意見し、皆で具体化していくもので、我が社の描くビジョンと共に、全社員が未来に希望を持ち、夢の実現の為にありべきものなのです。

そして、『強い組織になる為の土台作り』を目的に、数年前から色んな改革に取り組んできましたが、少しずつですが確実に変化がみられ、成果も着実に出てきており、進むべき方向性は間違っていないと実感しつつ、今後も企業努力を惜しまないで、常に新しい価値を提供できる集団でありたいと願っています。

経営方針発表会についても、毎年意味のある、なくてはならない新年度最初の行事として定着させることと、この経営方針書が私を含む全社員の共通ツールとして活用できることが一番望ましいので、是非この経営方針書を学校に通っていた時の事を思い出し、『会社の教科書』という位置付けで一年間使い続けてもらいたいです。

但し、いつもカバンに眠っている教科書では無意味です。業績向上・目標達成の実現、そして自身のスキルアップに役立つ為の『最強の武器』となるよう、最終的に今期末には、自分だけのオリジナルな経営方針書に仕上げている事で、個々の更なる進化と成長を遂げることに直結すると確信しています！

代表取締役 白井 益夫